



発表項目 (行事名)	東京2020オリンピック聖火リレーの日程決定に係る 知事の談話について
概要	<p>本日(9/25)、IOCと東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会との合同記者会見において、大会の簡素化の内容が公表され、東京2020オリンピック聖火リレーについて、あらたな実施内容が発表されましたので、お知らせするとともに、知事の談話を発表します。</p> <p>〈合同記者会見における主な公表内容(聖火リレー分)〉 簡素化 見直し項目：聖火リレーの期間・実施方法 【現行案】 ○リレー実施日数は121日間 ○セレブレーション実施回数は、最終日を除く113回 ○聖火ランナー数は、1万人以上</p> <p>【簡素化】 ○実施日数、セレブレーション回数、聖火ランナー数は、現行案を維持し、以下の項目について効率化し、費用を削減 ・リレー運営隊列の一部車両の削減 ・グランドスタートやセレブレーションの装飾や機材の見直し ・準備・実施業務に従事するスタッフ数の見直し</p> <p>9月28日(月)に、大会組織委員会からあらためて、公表内容の詳細について、プレスリリースされる予定です。</p> <p>なお、新たなオリンピック聖火リレーの実施日程は、2021年3月25日(木)を出発日とする121日間とし、各都道府県の実施日は従前のスケジュールを一日前倒し(曜日は同じ)となります。 北海道は、2021年6月13日(日)及び14日(月)となります。</p>
参考	

報道(取材)に当たってのお願い	
他のクラブとの関係	同時配信(場所) 同時レク

担当(連絡先)	環境生活部東京オリンピック連携課(担当者:大久保) TEL ダイヤルイン 011-206-6023 内線 24-431
---------	---